

平成30年度鹿児島県障害者技能競技大会

ワード・プロセッサ競技課題 出題範囲

1. 競技種目

作表競技、書簡文作成競技、入力競技の3種目とする。

(1) 作表競技方法 (制限時間30分)

(2) 書簡文作成競技方法 (制限時間30分)

(3) 入力競技方法 (制限時間10分)

<p>作表競技</p>	<p>3つの表を問題通りに作成する</p>	<p>表の作成 文字入力 罫線の種類の変更 セルの結合 文字配置 (中央揃え、右揃え、均等割り付け 等) 列幅の調整 文書の保存</p>
<p>書簡文作成競技</p>	<p>文書を作成し、指示通りに編集を行う</p>	<p>ページ設定 (40文字) 文字入力 文字配置 (中央揃え、均等割り付け 等) 文字書式の設定 (フォント、フォントサイズ、フォントの色、太字 等) オブジェクトの活用 (図形、図、ワードアート、テキストボックス 等) 図等の書式設定 (文字の折り返し、サイズ調整 地図上の線の種類・太さ、効果 文字入力 等) 文書の保存</p>
<p>入力競技</p>	<p>600文字程度の文章を入力する</p>	<p>ページ設定 (40文字) 文章入力 文書の保存</p>

鹿児島県障害者技能競技大会
ワード・プロセッサ競技課題

1. 競技種目

作表競技、書簡文作成競技、入力競技の3種目とする。

(1) 作表競技方法（制限時間30分）

A4判縦長に印刷した横書きの文書を指示に従ってA4判用紙に作成する。
ファイル名「作表」で、デスクトップに保存する。

(2) 書簡文作成競技方法（制限時間30分）

A4判縦長に印刷した横書きの文書を指示に従ってA4判用紙に作成する。
ファイル名「文書」で、デスクトップに保存する。

(3) 入力競技方法（制限時間10分）

A4判縦長に印刷した横書きの文書を指示に従ってA4判用紙に作成する。
ファイル名「入力」で、デスクトップに保存する。

2. 注意事項

- (1) 競技開始前に、機械の調子を見てください。
- (2) 競技中に機械の故障があっても、時間延長はしません。
- (3) 競技中の退場は失格となります。ただし、トイレに立つ場合は、競技委員の指示に従ってください。（競技時間に含まれるので、注意してください。）
- (4) 競技は、課題ごとにそれぞれの時間内で行ってください。
- (5) 競技の課題ごとに、氏名（フルネーム）を1行目に入力してください。
- (6) 課題は、各競技の時間の終了後に提出してもらいます。（データ提出）
- (7) 競技は「始め」の合図で開始してください。
- (8) 競技終了の合図「終わり」で、すぐに手を止めて競技委員の指示に従ってください。
- (9) 課題と機械には、開始の合図があるまで手を触れないでください。
- (10) 機械の調子が悪い、問題文の印刷かすれ等があったら、手を挙げて知らせてください。

作表競技課題（制限時間 30分）

次の問題1～3の表をA4判 1枚に（縦長形式）、バランスよく作成しなさい。書式は自由とします。作成したら「作表」のファイル名で、デスクトップに保存しなさい。1行目に自分の名前を入力してください。

（名前を入力）

<問題1>

説明会参加申込書

会社名	(フリガナ)		
部署名		担当者	
電話番号		FAX番号	
参加目的			

<問題2>

バス時刻表

平成30年4月1日改定							
通過予定時刻表							
虹色公園前停留所							
	時刻	経由	行先		時刻	経由	行先
【覧川・田辺方面行き】							
◎	6:43	楠	覧川		13:22		覧川
	8:03	覧川	田辺		14:03	覧川	田辺
	9:28		覧川		15:28	覧川	田辺
	10:28	覧川	田辺		17:18		覧川
	11:28	覧川	田辺	◎	18:18	楠	覧川
◎は日曜・祝日のみ運行。							
覧川交通（株） TEL099-123-3456							

<問題3>

課内回覧表

_____ についての回覧 平成 年 月 日

田中	山本	鈴木	佐藤	菊池	岩田	瀬川	柳

月 日までに _____ へ返却下さい。

書簡文作成競技課題（制限時間 30分）

以下の設問にしたがい、A4縦1枚に収まるように別紙の完成例を作成し、提出しなさい。なお、文書は、デスクトップに「文書」のファイル名で保存してください。

1行目に自分の名前を入力してください。

設問1	1行目に自分の名前をフルネームで入力すること
設問2	ページ設定を行い、文字数を40に設定すること
設問3	完成例の通り、文章を入力すること（入力文字は、全て全角で入力）
設問4	2行目（名前の次の行）にワードアートの挿入を行い、「世界にひとつだけ！！スノードーム作り参加者募集！！」と入力すること ただし、ワードアートのスタイルは問わない
設問5	設問4のフォントを「HG丸ゴシックM-PRO」、フォントサイズを「36ポイント」に設定すること
設問6	設問4のワードアートに文字の折り返し「上下」を設定し、適宜位置調整をすること
設問7	「思わず見とれてしまう～できますよ♪」までのフォントサイズを「12ポイント」に変更し、「中央揃え」に設定すること
設問8	設問7のフォントの色を「緑色系」に変更すること
設問9	「日時」「場所」「定員」「参加費」「申込方法」について、文字の均等割り付けを設定し文字列の幅を4文字に設定すること
設問10	完成例を参考に文書の中央に図を挿入すること （デスクトップ上の提供データ「スノードーム.jpg」）
設問11	設問10の図に文字列の折り返しの「上下」を設定し、適宜サイズ調整をすること
設問12	「※ビーズやラメ、～使用してもOKです！」までのフォントに「太字」の設定とフォントサイズを「11ポイント」に変更すること
設問13	図形「雲型吹き出し」を挿入し、完成例の通り作成すること ただし、図形の塗りつぶしの色は問わない （大きさは適宜調整すること）
設問14	設問13のフォントサイズを「12ポイント」に変更し、フォントの色を「赤色系」に変更すること
設問15	完成例の通り、文書左下に地図を作成すること
設問16	地図の道路と線路の線の太さを「3ポイント」に設定すること
設問17	地図の緑川駅の線路の線を「破線」にすること
設問18	地図「県立ふれあいセンター」のフォントを「HG創英角ポップ体」に変更すること
設問19	設問18のフォントサイズを「11ポイント」に変更すること
設問20	デスクトップに「文書」とファイル名を付けて保存すること

書簡文書完成例

(名前を入力)

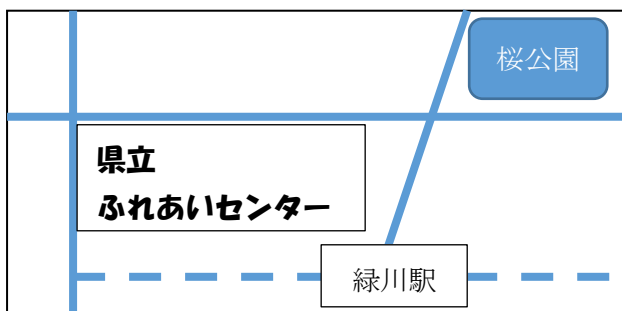
世界にひとつだけ！！ スノードーム作り 参加者募集！！

思わず見とれてしまう真っ白な雪の舞うスノードーム☆
実はスノードームって自分で簡単に手作りできるのをご存知ですか？
クリスマスのアイテムとしてはもちろん、さまざまな応用もできますよ♪



日 時 平成30年11月25日（日曜日）14：00～16：00
場 所 県立ふれあいセンター
定 員 15名
参加費 1,200円
申込方法 下記までお電話ください
TEL 090-839-1744 （担当：栗原）

※ビーズやラメ、瓶などの容器もさまざまな種類をご用意しております！
※自分のお気に入りのフィギュアを使用してもOKです！



お友達を誘って
ぜひご参加下さい☆

入力競技課題（制限時間 10分）

以下の文章を、A4判縦形式、横書き、1行40字（全角）、1ページに収めて作成して、「入力」のファイル名でデスクトップに保存しなさい。1行目に自分の名前を入力してください。

（名前を入力）

桜島は始良カルデラの南縁付近に位置しており、このカルデラの2.9万年前の巨大噴火の3千年ほど後に誕生した。日本の火山の中では比較的新しい火山である。また、有史以来頻繁に繰り返してきた噴火の記録も多く、現在もなお活発な活動を続けている。海の中にそびえるその山姿は、鹿児島島のシンボルの一つとされ、観光地としても知られている。

桜島の大部分を構成する御岳（おんたけ）は南北に並ぶ北岳、中岳、南岳から成り、山裾が海まで伸びているため、平地はほとんどないが、北西部と南西部の海岸沿いに比較的なだらかな斜面があり、農地として利用されている。

北岳（標高1,117メートル）は桜島の最高峰で、山頂に直径約500メートルの火口があり、雨が降ると池ができることもある。有史以来、山頂火口から噴火した記録はないが、北東斜面に、安永大噴火の火口がある。中岳（標高1,060メートル）は北岳から約900メートル南に位置する。地質調査では、1200年頃の活動で形成された南岳の寄生火山の一つである。南岳（標高1,040メートル）は中岳から約500メートル南に位置する。山頂に直径約700メートルの火口があり、1955年（昭和30年）以降活発な噴火活動を続けており、山頂火口から半径2km以内は警戒区域に指定され、立ち入り禁止となっている。

The symbol of Kagoshima is none other than Mt. Sakurajima — the majestic active volcano located about 4km from Kagoshima City. While many wonder whether it is safe to reside within proximity of the active volcano, some would be surprised to learn that people actually live on the foot of Mt. Sakurajima.